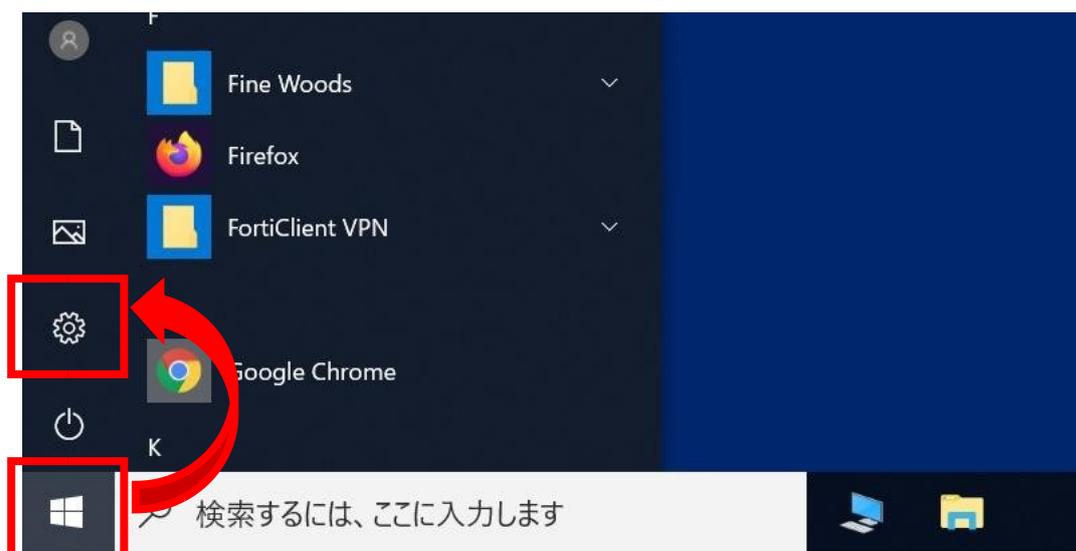


学内無線 LAN（802.1x 認証）のご利用方法について （Windows 10 版）

- 1) タスクバーの Windows マークをクリックし、「設定」をクリックします。



- 2) 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3) 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



4) 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

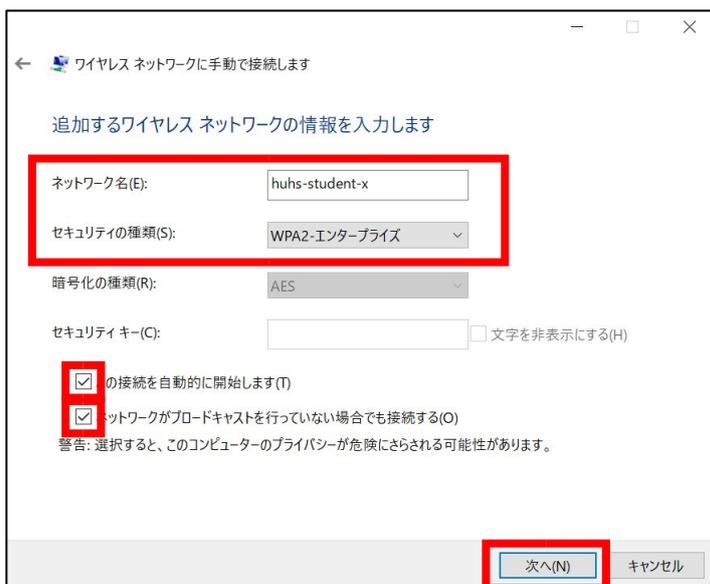


5) 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。

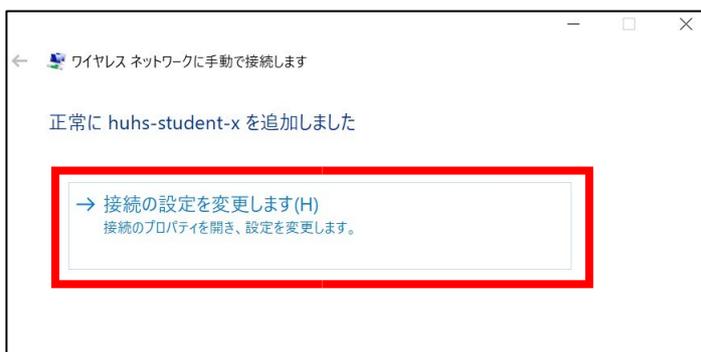


6) 表に従って設定を入力し、チェックボックスにチェックを入れて、「次へ」をクリックします。 ※ ネットワーク名の「-」はすべてハイフンです。

設定項目	設定値	
ネットワーク名	huhs-faculty-x	教員、非常勤講師
	huhs-office-x	事務職員
	kiban-student-1x	学部学生、大学院生、研究生、その他学生全般
	huhs-etc-x	その他(派遣職員、アルバイト、利用申請ユーザ等)
セキュリティの種類	WPA2-エンタープライズ	



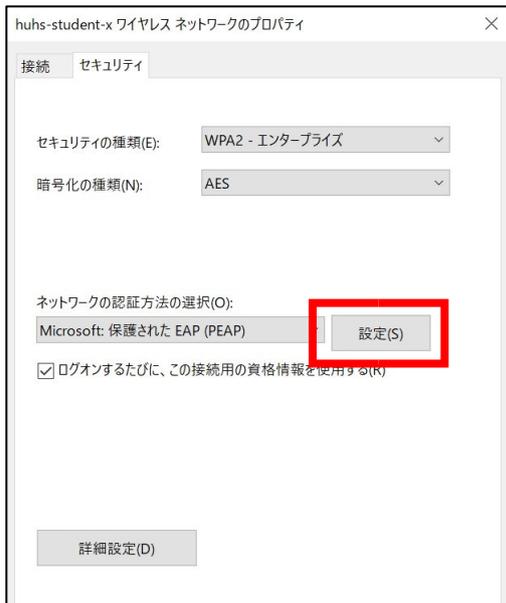
7) 「接続の設定を変更します」をクリックします。



8) 「セキュリティ」タブをクリックします。



9) 「設定」をクリックします。



10) 「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」のチェックボックスのチェックを外します。



11) 「OK」をクリックします。



※ 画面の解像度によって「OK」がタスクバーに隠れている場合、ウインドウの上をクリックしたまま上へドラッグし、「OK」を見えるようにしてください。



12) 「詳細設定」をクリックします。



13) チェックボックスにチェックを入れ、「ユーザー認証」を選択します。



14) 「資格情報の保存」をクリックします。



15) 「アカウント通知書」のユーザーID とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

※ ユーザーID は英数小文字です。

※ パスワードを初期パスワードから変更した場合、変更後のものを入力してください。

Windows セキュリティ

資格情報の保存

資格情報を保存すると、ログオンしていなくてもコンピューターがネットワークに接続できるようになります (更新プログラムをダウンロードする場合など)。

ユーザー ID (学籍番号、教職員番号等)

パスワード

OK キャンセル

16) 「OK」をクリックします。

詳細設定

802.1X の設定 | 802.11 の設定

認証モードを指定する(P):

ユーザー認証 | 資格情報の保存(C)

すべてのユーザーの資格情報を削除する(D)

このネットワークに対するシングル サインオンを有効にする(S)

ユーザー ログオンの直前に実行する(E)

ユーザー ログオンの直後に実行する(F)

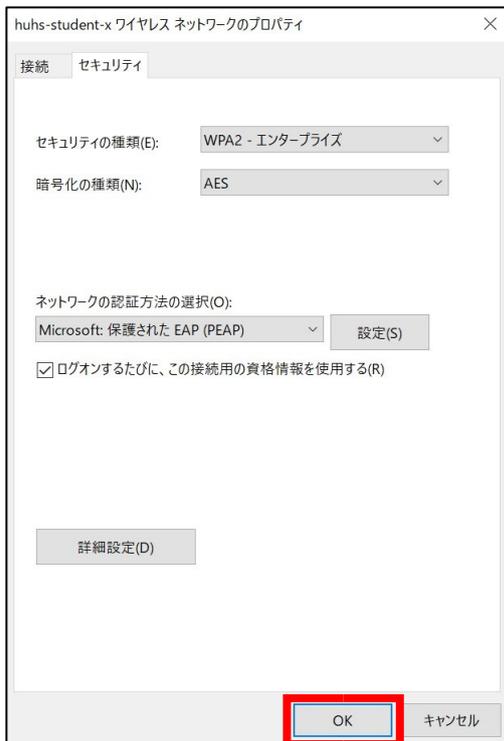
最大待ち時間 (秒)(M): 10

シングル サインオン中に追加のダイアログの表示を許可する(L)

このネットワークでは、コンピューターとユーザーの認証に別の仮想 LAN を使用する(V)

OK キャンセル

17) 「OK」をクリックします。



18) 無線 LAN に接続されたことを確認します。



19) 「閉じる」をクリックします。設定は以上です。

